

# 「現代政策学特講 I (千代田区)」

## 募集要項

### ■授業の概要と目的（何を学ぶか）

本授業は、政治学科科目の中で「政策」の分野に属する実習を中心とする2単位科目である。市ヶ谷キャンパスが所在する千代田区における地域社会の政策課題をフィールドワーク（現地調査）を通じて発見し、考察すること。

なお、沖縄県の2大学（沖縄大学・名桜大学）、および千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアムに参加する各大学（大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部、共立女子大学・共立女子短期大学、東京家政学院大学、二松学舎大学、専修大学）の学生も受講可能となっている。

### ■授業の進め方と方法

本授業は、オータムセッション期間を含む4日間（9月14日～17日：予定）に対面による講義と現地調査、発表を行う。それに加えて、事前にオンデマンド講義も行う。

なお、事前学習や講義や実習では小レポート提出をする。また授業の最後にグループごとに成果発表を行い、さらに終了後には個人レポートを提出する。これらの課題等に対しては、必要に応じて、事前学習、オータムセッション期間中は授業内で、終了後の課題については、学習支援システム上で講評や解説を行う。

今年度は12月6日に九段地区にて地域住民等により開催予定の九段マルシェへの参加を想定して、企画提案を行う。提案された企画の中から、出店することを予定している。

※過去に「現代政策学特講 I (千代田区)」を履修し、単位取得した学生も再び履修することができます。また、所定の成績を収めれば、別途単位付与されます。なお、過去に履修登録しながら、受講しなかった学生、途中棄権した学生は、原則として受講を認めません。特段の事情がある場合は、法学部窓口に相談してください。

### 課題解決型フィールドワークとは…

事前に基礎知識を身に付けたうえでテーマに即した場所（現地）に訪れ、現場が抱える課題を観察・発見し、よりよい解決に向けて関係者に聞き取り調査を行うなど主体的に活動すること。

## ■応募資格

法政大学 法学部 全学科全学年（※1）、他学部生（※2）

（※1）国際政治学科は2～4年生のみが応募できます。

（※2）本科目は、法学部主催の他学部公開科目です。履修年次は2～4年生です。

## ■実施形態

沖縄大学、名桜大学、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部、共立女子大学、共立女子短期大学、東京家政学院大学、二松学舎大学、専修大学の学生と一緒にクラス授業、現地実習、グループワークを実施します。

## ■実習地

法政大学市ヶ谷キャンパス

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

※市ヶ谷キャンパスを拠点に、千代田区内を訪問し、調査します。

## ■担当教員

法学部政治学科 杉崎 和久教授

## ■実施時期・授業計画

本授業の計画は以下を予定しています。内容の順序が変更になる場合もあります。

### 【事前学習・事前準備】

・オリエンテーション・事前学習「千代田区概論」（オンデマンド） 8月下旬配信予定

【現地実習（予定）】 受講者数、協力者の都合により変更することがあります

9月14日（月）

AM ○現地実習オリエンテーション

○講義 千代田区の現状について（樋口高顕千代田区長）

対象となる千代田区行政による取り組みについて、ゲストからの話題提供を行う。

PM ○（仮）地域と連携する学生の取り組みについて（九段マルシェの取り組み）

（生田尚志 大妻女子大学専任講師）

○グループワーク

9月15日（火）

AM ○千代田区の施策について（話題提供：千代田区）など

PM ○現地実習（大丸有地区）＊協力：大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

9月16日（水）

AM ○提案作成のための現地調査（九段地区）

PM ○提案検討のためのグループワーク

9月17日（木）

AM 成果発表

### 【事後課題】

9月末（別途指示） 個人レポート

### ■費用

無料

※見学科、移動費、昼食代は自己負担になります。

### ■成績評価の方法と基準

グループ別発表の評価（40%）、最終個人レポートの評価（10%）、小レポートの評価（50%）。

### ■学生が準備すべき機器他

授業は、対面で行うが、グループ発表とその準備のためにパソコンを使用することを想定している。また、資料配布はデータ配布、事前学習はオンデマンド教材利用することから、オンライン環境が必要になる。

### ■単位数

法律学科 自由科目 2単位

政治学科 選択科目 2単位

国際政治学科 自由科目 2単位

※法学部全学科とも、年間の履修上限の別枠として履修することができます。ただし、2026年度法学部履修の手引き26・27ページに記載のとおり、年度に修得できる専門科目（○単位まで修得可能）の条件は適用されます。

※法学部生以外の学部生も、年間の履修上限の別枠として履修することができますが、各学部が

定める要件に集約されます。不明な点は、必ず各所属学部窓口に相談してください。  
※成績は 2026 年度秋学期科目として付与されます。

#### ■応募方法

【申込締切】 2026 年 6 月 19 日（金） 16 時

【申込方法】 下記、Google フォームより「参加申込書」に必要事項を記入し提出してください。

URL : <https://forms.gle/Yy78ZaqK933XaHXWA>

※申込後の受講辞退の場合、成績評価は E（未受験）となります。また、辞退をする場合には、早急に法学部窓口に連絡をしてください。

【選考方法】 上記「参加申込書」に基づく書類選考とします。

※選考結果は 7 月 2 日（木）までに登録したメールアドレス宛に通知します。履修登録作業は事務担当にて実施します。

#### ■受講定員

最大 25 名程度（本学・沖縄大学・名桜大学・千代田区高等教育連携強化コンソーシアム参加各大学からの合計）

#### ■問い合わせ先

法政大学教務部市ヶ谷学部事務課法学部・現代政策学特講担当

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

TEL. 03-3264-9323

E-mail : [chiyoda\\_okinawa@ml.hosei.ac.jp](mailto:chiyoda_okinawa@ml.hosei.ac.jp)

※○を@に変えて送信してください。

以上